

科目区分	専門教育科目	科目名	保育実習指導 I		科目コード	20Y710	担当者	荒木 正平、織田 芳人、 中村 浩美、本村 弥寿子、 福井 謙一郎、南條 恵、 船勢 肇、山中 慶子、 高橋 秀樹				
対象学生	幼児教育学科 1年生・2年生		学期区分	通年	単位数	2	担当形態	オムニバス				
		授業区分	演習									
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
							免許・資格要件	保育士必修				
科目の主題							学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
保育実習の意義・目的・内容・姿勢を理解し、実習計画、実践、記録、評価の方法や内容について学習する。また実習における自己課題を明確にし、実習後の自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする							1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と 創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標							① 誠 実性 ・ 真 摯性	② 多 様性 ・ 協 働性	③ 知 識 ・ 技 能	④ 表 現 考 力 ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 行 体 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	保育実習の意義や目的、実習施設について理解できる						◎	○	○	◎	○	◎
2.	保育実習の計画や記録方法について理解できる											
3.	自分の自己課題を明確にできる											
4.	自己課題の解決に向けて計画・実行できる											
5.												
授業方法							成績評価の方法と割合					
学外実習に向けて必要な知識や記録方法などをオムニバス形式により、講義やグループ学習で学ぶ。また、実習姿勢は実技などを通して修得する。							受講態度 (40%) 提出物 (60%)					
課題等への対応							授業外学修時間					
課題は確認等を行い、個人へ返却する。							週30分程度の予習復習が必要					
回数	授業計画						学習課題 (予習・復習)					
第1回	実習総合オリエンテーション① (全教員)						次回までに実習の手引きを読んでおく					
第2回	実習総合オリエンテーション② (全教員)						実習の種類と時期について把握し、実習依頼を予習する					
第3回	実習依頼オリエンテーション (全教員)						依頼の流れを把握し、実際に依頼を行う。さらに体験学習について予習する					
第4回	体験学習オリエンテーション (全教員)						体験学習について振り返りを行い、実際に行くための準備を行う					
第5回	社会的養護と人権 (荒木)						社会的養護について復習し、子どもの人権について予習する					
第6回	子どもの人権と児童福祉施設 (荒木)						児童福祉施設の種類について振り返りを行い、保護者支援のまとめを行う					
第7回	児童福祉施設と保護者支援 (荒木)						保護者支援の復習を行い、1回めの体験学習準備を行う					
第8回	体験学習① (全教員)						体験学習①の振り返りを行い、報告書の作成を行う					
第9回	体験学習② (全教員)						体験学習②の振り返りを行い、報告書の作成を行う					
第10回	体験学習③ (全教員)						体験学習③の振り返りを行い、報告書の作成を行う					
第11回	生活支援について① (中村・蛭原)						実習用名札づくりの検討と準備を行う					
第12回	生活支援について② (中村・蛭原)						名札づくりの振り返りを行い、次の名札づくりの準備を行う					
第13回	卒業生講演会 (全教員)						卒業生の講演を聞き、報告書を作成する					
第14回	文書作成① (全教員)						配布プリントを読み、本日の振り返りを行う					
第15回	文書作成② (全教員)						配布プリントを読み、本日の振り返りを行う					
第16回	実習施設情報収集 (荒木)						実習施設の情報収集を行い、記録物を完成させる					
第17回	日誌の書き方① (全教員)						日誌の書き方を振り返り、実際に書いてみる					
第18回	日誌の書き方② (全教員)						課題の書き方について振り返り、5つの課題を書き上げる					
第19回	事前訪問オリエンテーション (全教員)						事前訪問の振り返りを行い、日程調整を行う					
第20回	施設長講演会 I (障害児施設) (全教員)						講演を振り返って、報告書を作成する					
第21回	施設長講演会 II (児童養護施設) (全教員)						講演を振り返って、報告書を作成する					
第22回	実習施設事前訪問 (全教員)						事前訪問内容を振り返り、報告書を作成する					

第23回	実習施設事前訪問（全教員）		事前訪問内容を振り返り、報告書を作成する。手引き施設実習を読む
第24回	保育実習 I（施設）オリエンテーション（全教員）		施設実習内容を振り返り、実習に行く準備を行う
第25回	施設実習振り返り（全教員）		施設実習を振り返り、報告書等の作成を行う
第26回	保育実習 I（施設）意見交換会（全教員）		意見交換会を振り返り、報告書の作成を行う
第27回	施設実習振り返り（全教員）		施設実習を振り返り、報告書等の作成を行う
第28回	保育者のマナー（蛸原）		社会人に向けてのマナーについて、資料を読んで振り返りを行う
第29回	施設実習報告会（全教員）		報告会を振り返って、報告書の作成を行う
第30回	施設実習事後指導（全教員）		実習の評価の反省を行い、次回実習の課題を見つける
試験	定期試験を実施しない		
教科書	「教育・保育実習の手引き」「実習記録ハンドブック」プリント類	受講生へのメッセージ	実際の現場で保育者として子どもたちの前に立ち、保育を実践しなければなりません。そのためには、事前に学び、身につけておくことがたくさんあります。子どもたちの尊い命を守り育む仕事に就くという覚悟をもって学んでください。
参考書等	なし		